

共同アピール

私たちは、「新しい公共」を、今まで行政が担ってきた公共サービスを民間に肩代わりさせるもの、といった安易な見方を排し、地域の個性を活かしながら、市民が真に必要とするものを、市民が自ら実現していく自治的な動きととらえます。そして、常に対等な立場での議論をとおして、お互いの立場の理解に努めながら、共に次の取り組みを進めていきます。

- 1 NPO／CSO、企業、行政等のそれぞれの主体が連携して、「新しい公共」を創り上げていきます。
- 2 NPO／CSOは、多くの市民の参画により自己変革を行い、多様な財源の確保による財政的な自立をめざし、「新しい公共」の担い手の一つとしての責任を自覚します。
- 3 行政は、情報を積極的にオープンにし、現場に足を運び、現場の声に耳を傾け、地域の様々な主体とのパートナーシップによる地域づくりを目指します。

平成19年11月2日

千葉県知事 堂本暁子

特定非営利活動法人三重県子どもNPOサポートセンター
理事長 田部眞樹子

社会福祉法人大阪ボランティア協会常務理事・事務局長
特定非営利活動法人日本NPOセンター副代表理事
早瀬 昇

特定非営利活動法人まちづくり支援えひめ
代表理事 前田 眞

特定非営利活動法人ふくおかNPOセンター
代表 古賀桃子

佐賀県知事 古川 康